



● Zenken

投資家向け説明会資料

Zenken株式会社 (Zenken Corporation)

東証グロース (証券コード：7371)



01 会社概要

「そこにはない未来を創る」

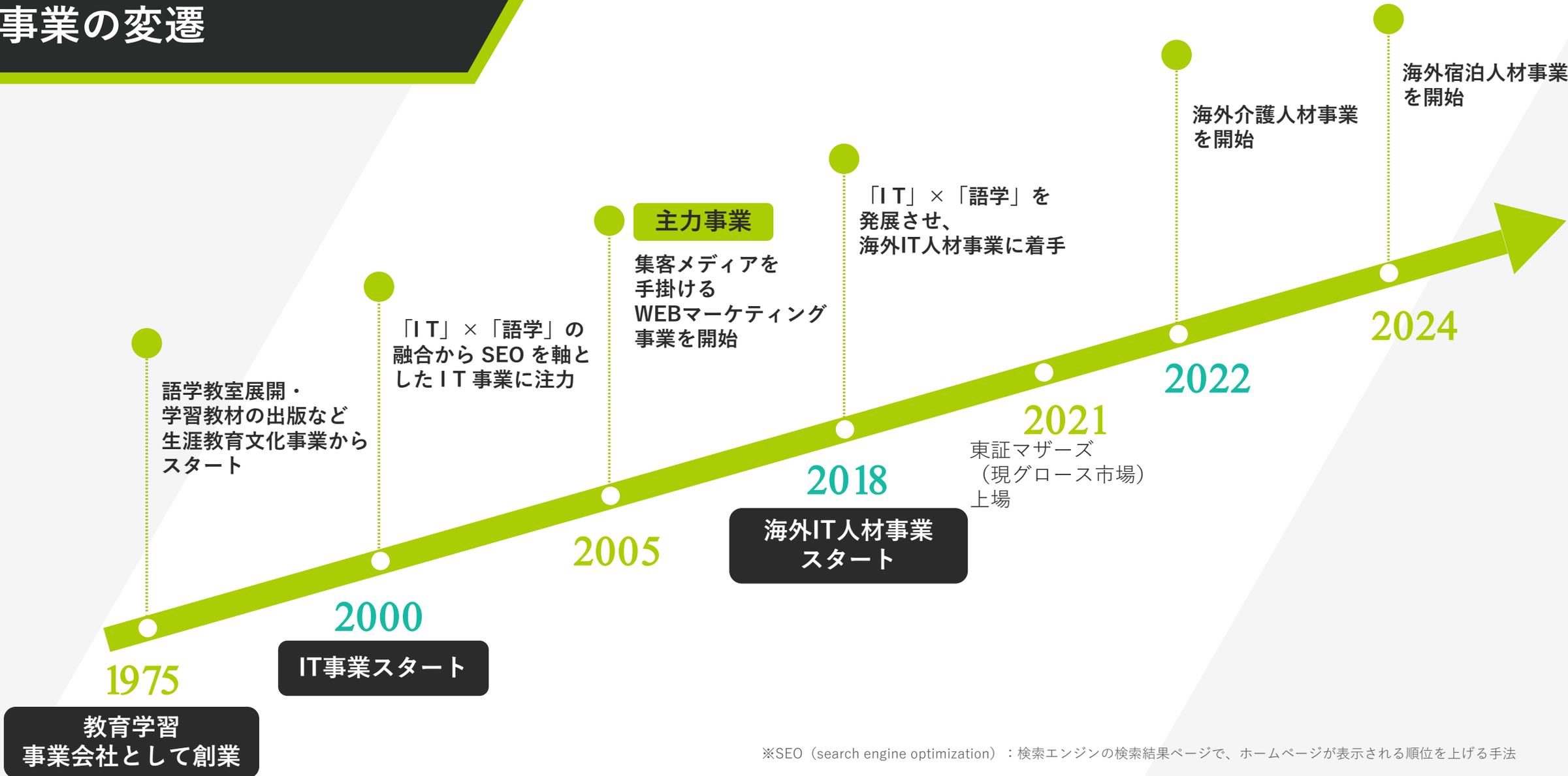
国内外に山積する社会課題に目を向け、
『マーケティング』と『海外人材』事業を通じてそれらの解決に尽力し、
持続可能な社会の送出しに寄与します。

マーケティング



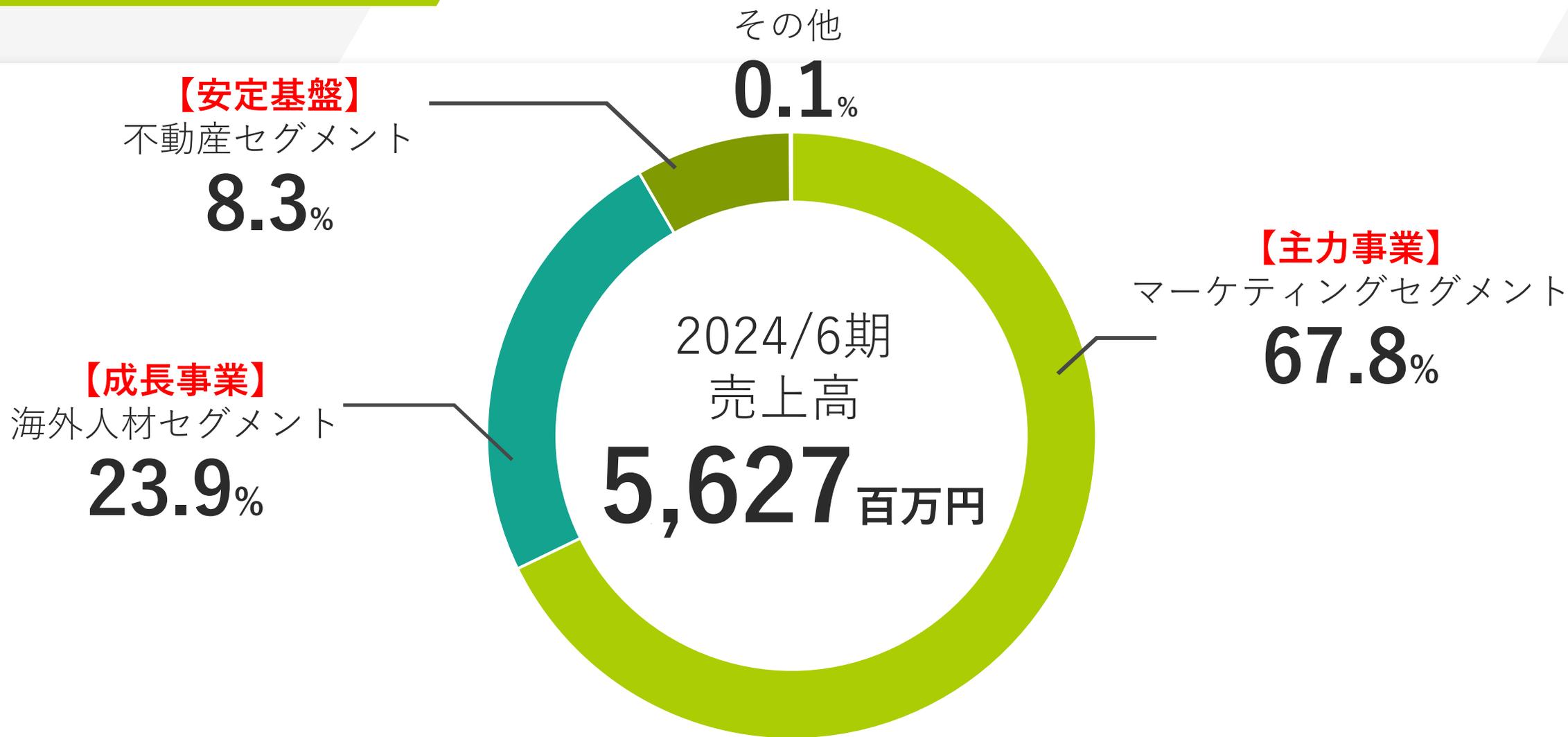
海外人材

時代の潮流をとらえた 事業の変遷



※SEO（search engine optimization）：検索エンジンの検索結果ページで、ホームページが表示される順位を上げる手法

事業ポートフォリオ構成





02 各事業について

マーケティング

セグメント

主力事業： WEBマーケティング事業

他社が狙っていない“ニッチな市場” に対してアプローチ
あらゆる業種・業態で**約8,000メディア**を制作・運用！



膜天井



パーティーション工事



共有持分買取業者



設計士と建てる家



鉄骨階段



防音室のある家



店舗の省エネ対策



コインパーキング経営



人口庭業者



アスベスト健康被害



カーラッピング



名古屋の高級時計店



幼児の発達障がい



愛知の教諭就職



私立大歯学部



岩手の省エネ住宅

専門メディアがないところに専門メディアを創る



鹿児島の高性能住宅



海外銀行口座開設



離婚時の不動産
トラブル対策



介護・福祉
フランチャイズ



イメージコンサルタント職の
認知啓蒙



都内の訪問看護師採用



WEBコンサルティング
営業採用



山口県の歯科スタッフ採用



WEBディレクター採用



大阪のタクシードライバー採用



施工管理技士採用



クリーニング業界就職



ゼネコン就職



組み込みエンジニア採用



田園都市線の
タクシードライバー採用



経営支援税理士採用

ここにない未来を創る

業界を問わずサイトを制作し、
検索上位に表示させるノウハウと人員

制作・運用 人員数 (2024年6月末時点)

専門性の高いメディアを制作、運用

合計**1,469**名

専門性の高い
メディア編集力



高度な
SEO分析・技術力



AIに代替されにくい
コンテツカで専門性
の高いメディア展開

価値のあるサイトを
構築することにより、
Googleで上位表示を
可能にする



内部ディレクター
(SEOコンバージョンのプロ集団)

155名

WRITER STATION
ライターステーション

外部ライター

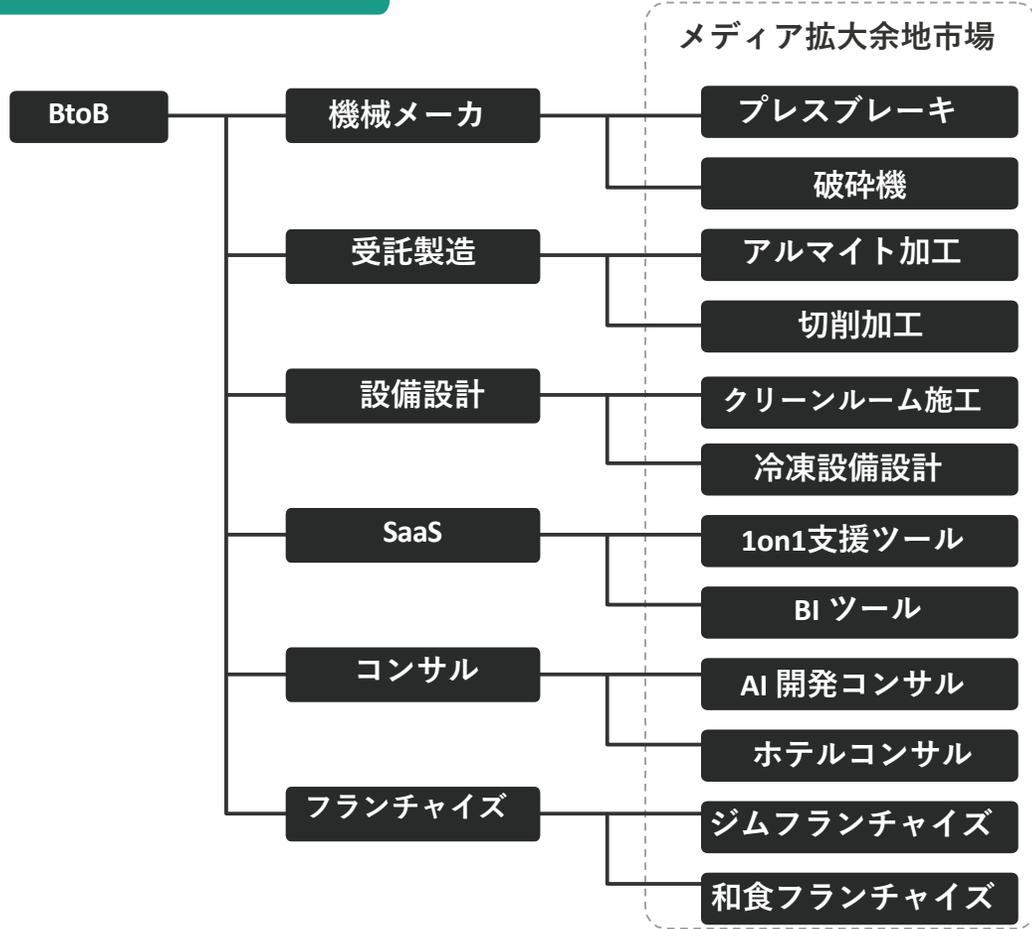
1,314名

WEBマーケティング事業： 注力戦略

BtoB（電機・機械等）業種の開拓に注力中
新しい技術や用語が毎月誕生。BtoB市場は拡大し続けている

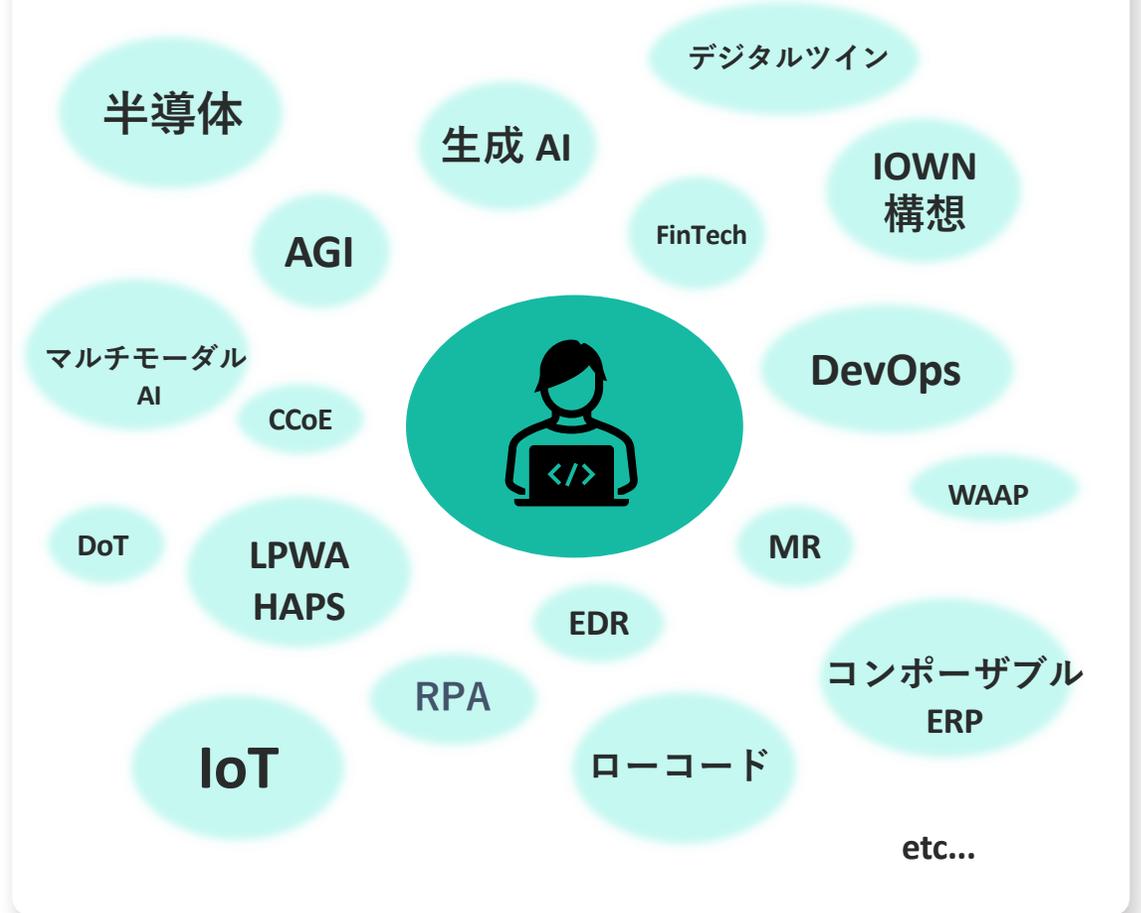
顕在市場開拓余地

= 約**5,000**キーワード



新規市場開拓余地

= **数百**キーワード/年



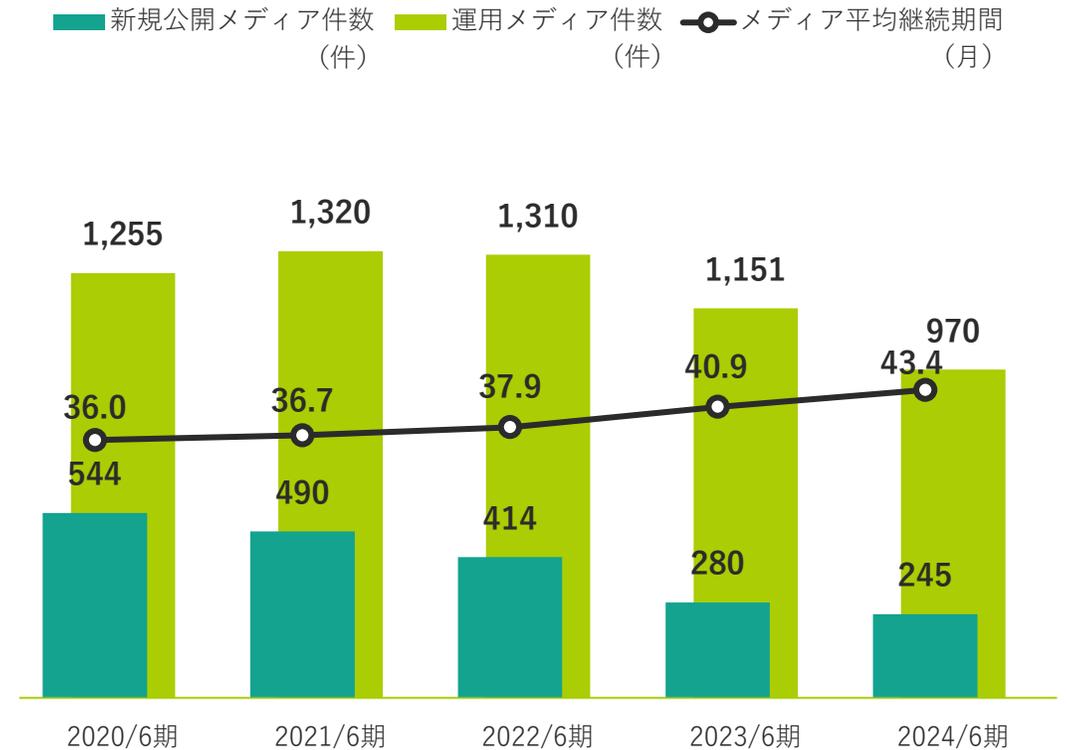
WEBマーケティング事業： 主な指標

主要メディアの内、BtoB（電機・機械等）業種が
50%超を占め、1メディア当たりの**単価は向上中**

主要メディアの業種別内訳の推移



[年度推移]メディア件数および平均継続期間



WEBマーケティング事業： BtoBの成長戦略

運用メディア 継続期間の長期化



解約抑止のため運用チームを強化

契約顧客数の拡大

未開拓のBtoBの開拓に注力



1顧客あたり単価の向上

利益最大化を実現





03 海外人材セグメント



海外人材事業： 参入意義

人手不足が深刻なエンジニアと介護の分野へ海外人材を提供 労働力不足という社会課題の解決に貢献

少子高齢化の進行により減少 国内生産年齢人口

2050年の
生産年齢人口見通し(※1)

5,275万人 ↓

年々不足すると見込まれる 国内労働市場

労働需要に対し、不足する
2030年の労働供給量見通し(※2)

644万人不足 ↓

IT人材
79万人不足
(2030年)(※3)

介護人材
69万人不足
(2040年)(※4)

今後拡大すると見込まれる 外国人の労働者

2023年国内で働く
外国人労働者数(※6)

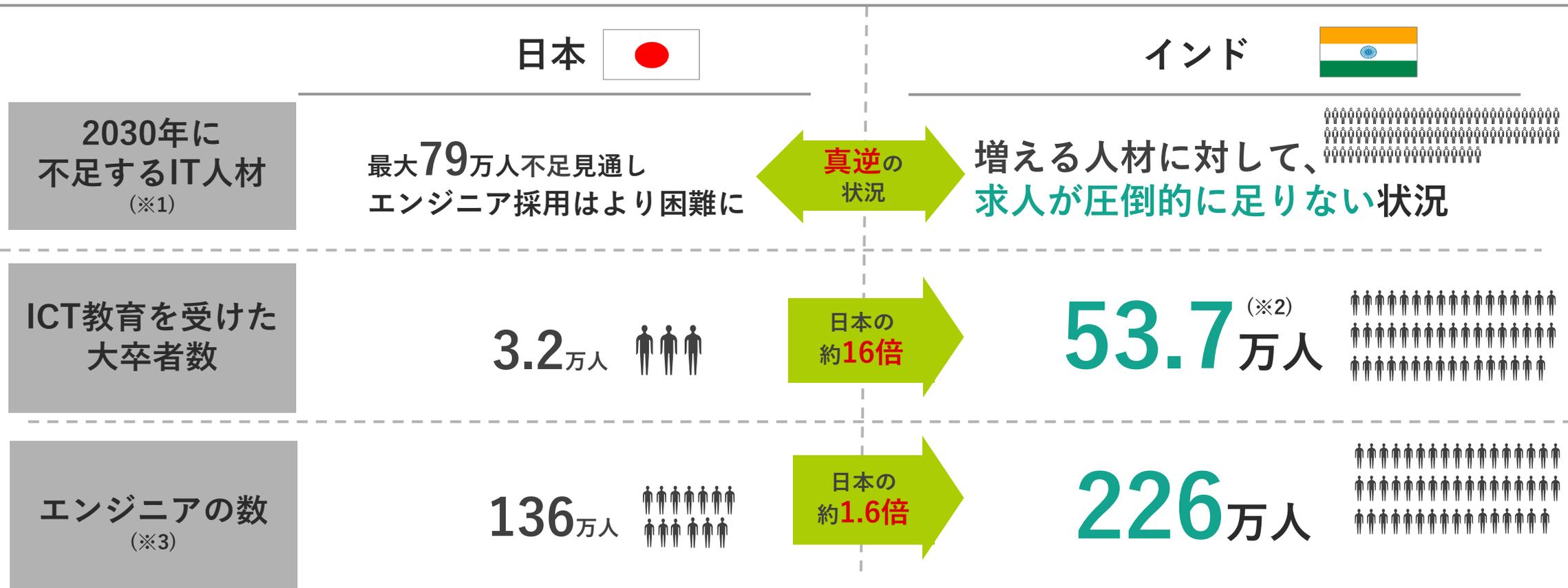
200万人突破 ↑
(過去最高)

外国人材
97万人不足
(2040年) ※5

※1 内閣府(2022)「令和4年版高齢社会白書」より抜粋
※2 パーソル総合研究所「労働市場の未来推計2030」より抜粋
※3 経済産業省「IT人材需給に関する調査」(2019年3月)より抜粋
※4 厚生労働省「介護人材確保に向けた取り組み」より抜粋
※5 日本経済新聞「外国人材40年に97万人不足 前回推計の倍、獲得競争激化」より抜粋
※6 厚生労働省「外国人雇用状況」の届出状況まとめ(令和5年10月末現在)」より抜粋

海外IT人材事業

インドはICT教育を受けた大卒者数が多く 人材の層が厚い



※1 経済産業省「IT人材需給に関する調査」（2019年3月）より抜粋
 ※2 厚労省、インド教育省発表の All India Survey on Higher Education (AISHE) 2020-2021より抜粋
 ※3 Itmedia <https://www.itmedia.co.jp/news/articles/2212/13/news106.html>より抜粋

海外IT人材紹介： ビジネスモデル

インド・ベンガロールの上位工科系大学49校と提携し、 優秀な人材を企業に紹介

海外エンジニア人材供給サイド

海外IT人材需要サイド



求人掲載

求人エントリー

インド・ベンガロールの提携大学49校
でICT教育を受けた新卒の理系人材

Zenken
Yaaay
Freshers



語学教育・
人材紹介



エンジニア人材不足の
日本企業

- ・紹介手数料
- ・日本語教育料
- ・サポート料
- ・イベント料等

インド・ベンガロールの提携大学でJAPANキャリアセンターを独自で運営

▼日本で活躍できる人財育成を育成するための取り組みを実施

- ①JAPANオリエンテーション：日本就職に興味を持ってもらうための活動
- ②キャリア支援：日本就労や文化の理解を深め、採用～入社 mismatches を減らすための活動



そこのない未来を創る

Zenken

海外IT人材紹介： 足元の紹介実績

インド・ベンガルールの上位大学の エンジニア人材紹介は順調に発展

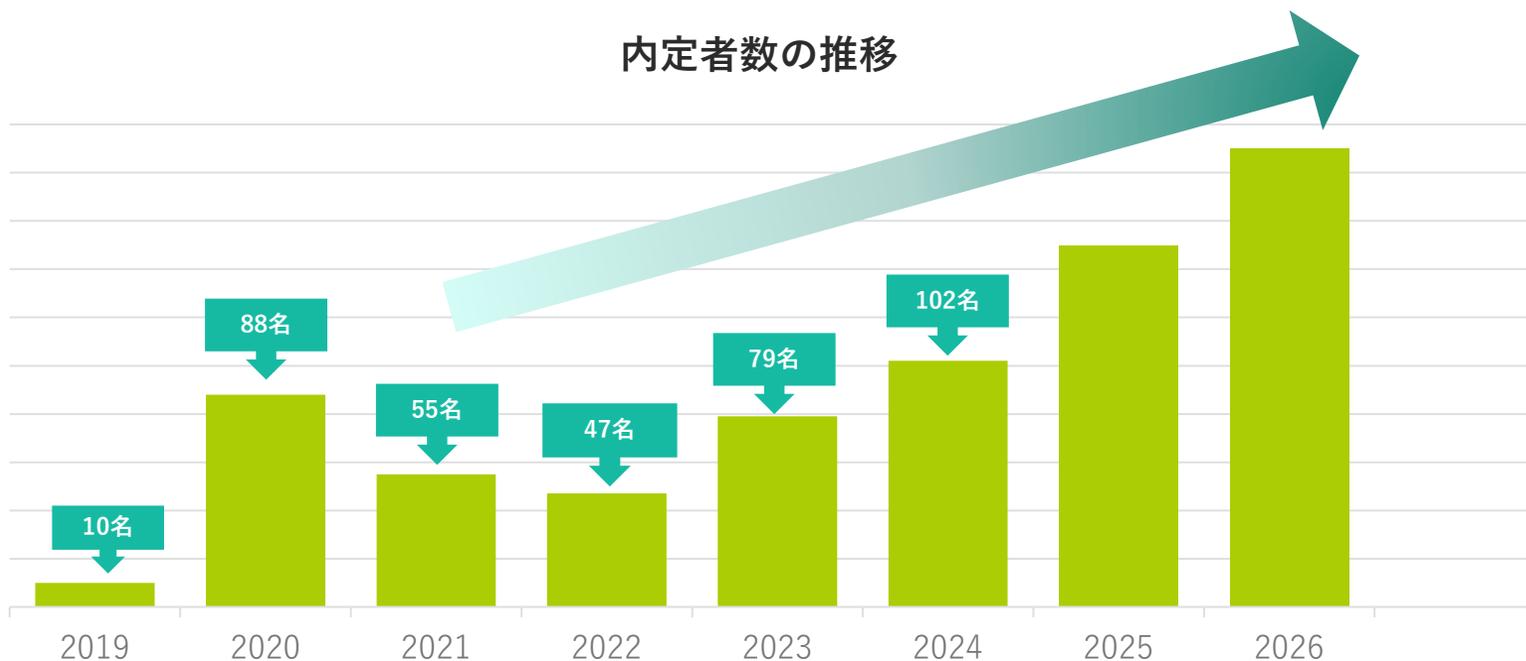
新卒採用（ジャパンキャリアセンター）領域の実績（累計）

提携大学
49校

人材登録者数
約**2.1**万人

取引実績企業
197社

内定者数の推移



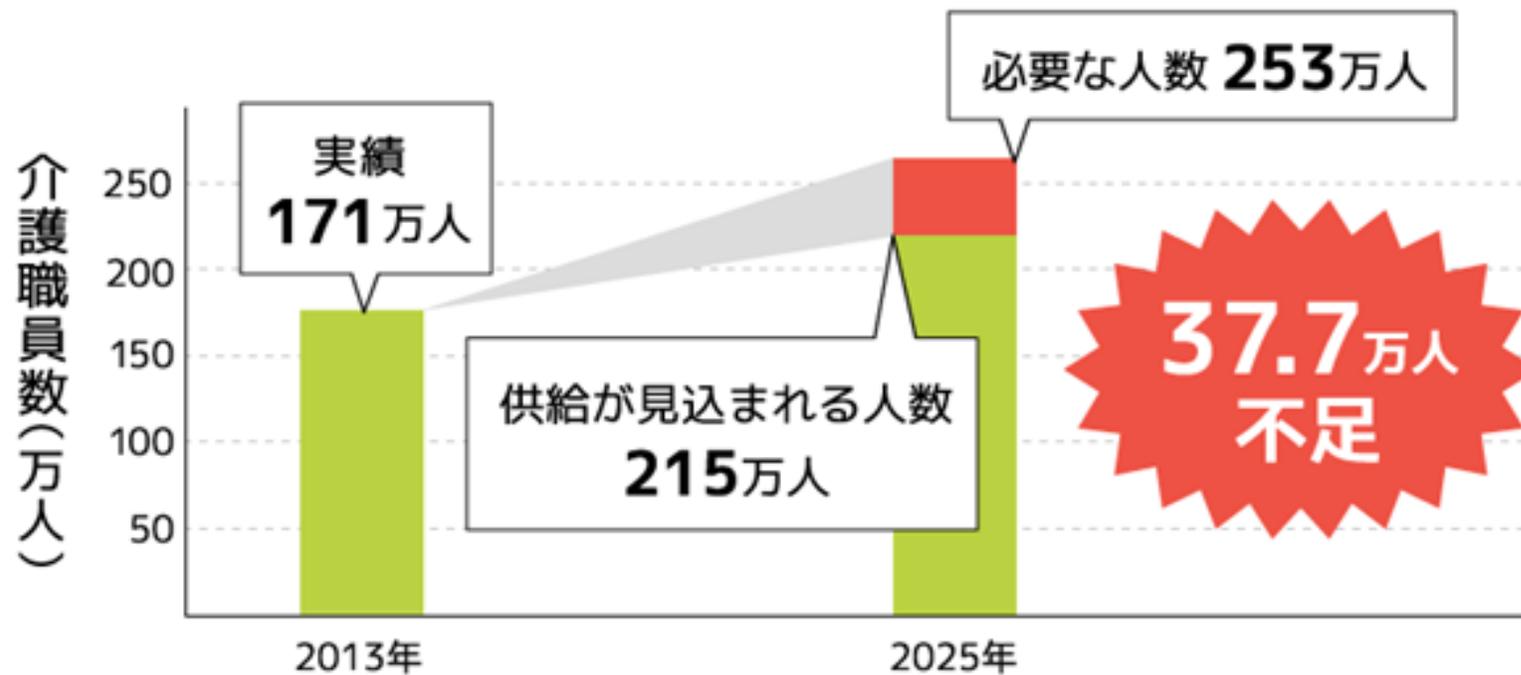
内定人員
累計**381**人

コロナ コロナ 入国制限解除

海外介護人材事業

高齢化の加速で介護人材は今後37.7万人不足
海外人材の活用が急務

介護人材の不足問題



出典：2025年に向けた介護人材にかかる需要推計(確定値)について

海外介護人材事業： ビジネスモデル

人材紹介から語学教育を含めた定着まで Zenkenがフルサポート

海外介護人材供給サイド

海外介護人材需要サイド



介護施設に海外人材が入る前、入った後もワンストップでサポート

海外介護人材事業： サポート範囲

海外介護人材が長く日本で働くために
必要になる「**介護福祉士**」の資格取得もZenkenが支援

海外介護人材の多くは
日本への永住を希望



永住には5年以内に難関な
国家資格の取得が必要



介護福祉士国家試験（日本語）

資格取得すれば
永続的に日本で就業可能



5年以内に合格しないと帰国



合格

不合格

当社は、**業界初の「5年間に亘る教育プログラム」**を提供
5年以内に国家資格取得を実現できるサポートを実施



● Zenken ×  第一興商

エルダーシステムを使って介護レクを実施している様子



「DKエルダーシステム」専用機「FREE DAM LIFE」

海外宿泊人材事業に参入

介護事業で培ったNSDCIとのネットワークを活かし、
日本の宿泊業界にインド人特定技能人材を紹介

● Zenken ×



インドで日本語教育を受けている様子



観光専門の即戦力人材を
年間200名以上紹介すること
を目指し、インド現地での
日本語教育を2024年8月
よりスタート

2025年より順次紹介開始



04

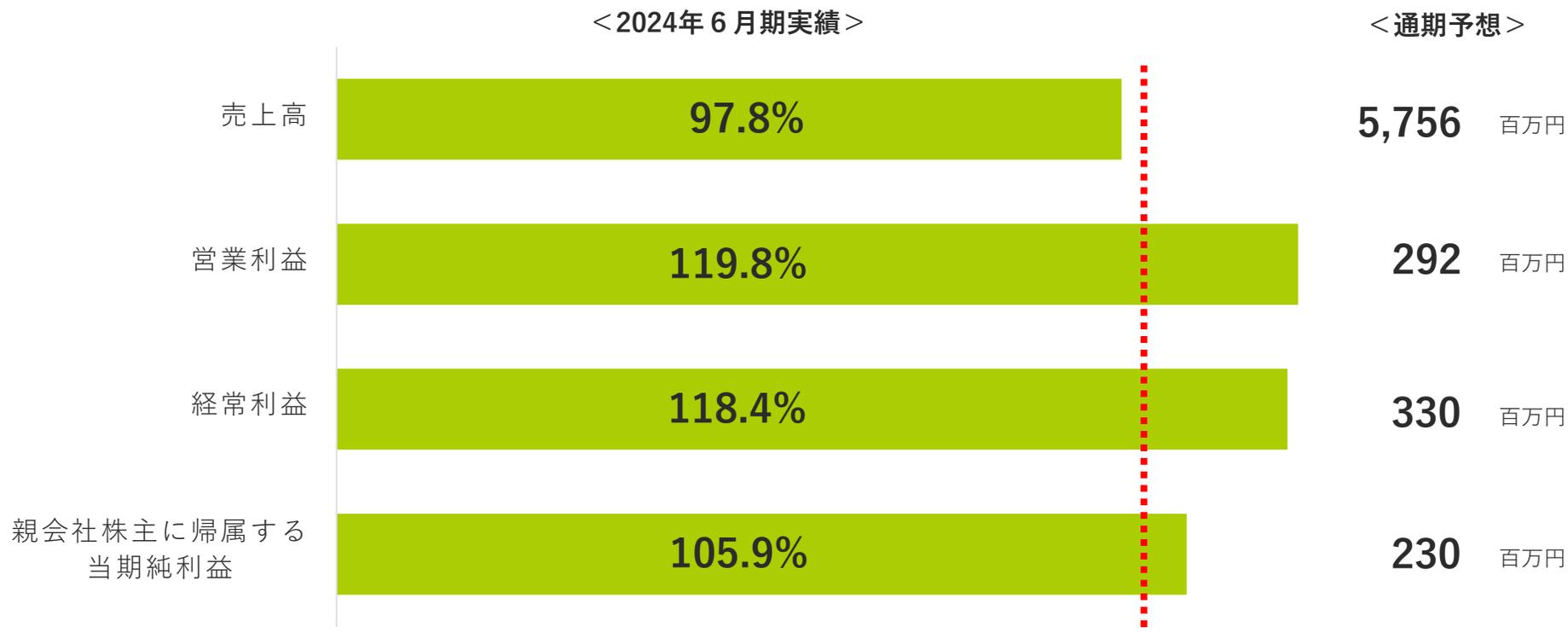
2024年6月期決算の概要及び 2025年6月期の見通し

- 2024年6月期業績予想に対する実績
- 足元の状況と見通し
- 足元の状況と見通し【セグメント別】

業績予想値に対する実績

- 2024年6月期の売上高は、若干の未達ではあるものの、概ね予想通り
- 利益面ではWEBマーケティング事業におけるリスティング広告等のコスト削減を着実に進めたことで、予想値を上回った
- 当初予想通り、1株あたり17円の配当を決定

2024年6月期通期 連結業績予想値に対する実績の状況 (2023年7月1日～2024年6月30日)

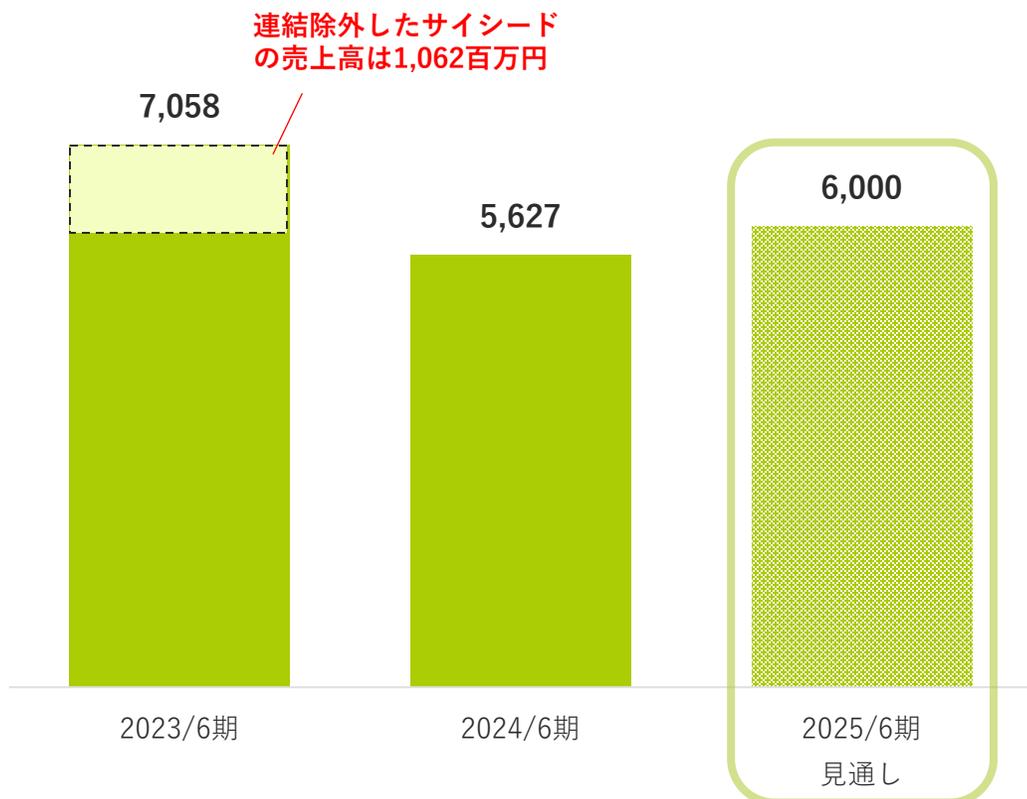


足元の状況と見通し

- 減収は、サイシードの連結除外とWEBマーケティング事業の受注減が主な要因
- 減益は、減収に加えて、WEBマーケティング事業における人件費等のコスト増加が影響しており、外注費を含めたコスト削減を実行
- 2025年6月期は、社内リソースの最適化や教育、WEBマーケティング事業におけるコスト削減や海外IT人材事業の成長を見越し、増収増益を見込む

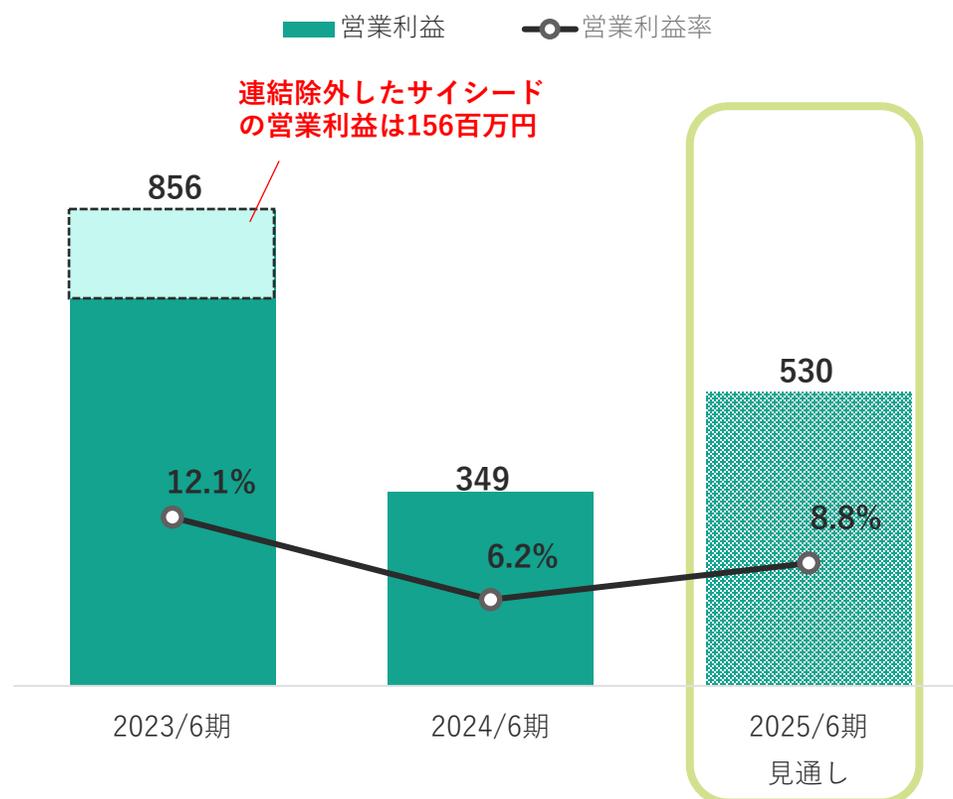
売上高の推移

(百万円)



営業利益・営業利益率の推移

(百万円)



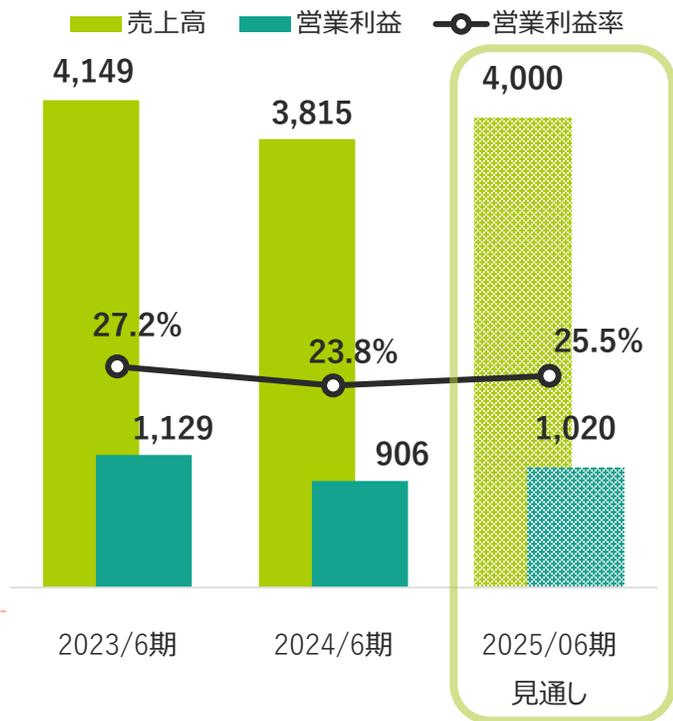
足元の状況と見通し

【セグメント別】

- マーケティングセグメントは減収減益で着地したものの、BtoB業種の受注獲得、コスト削減により2025年6月期は増収増益を見込む
- 海外人材セグメントは海外IT人材の“新卒向け”に特に注力した事業展開により、増収増益を見込む
- 不動産セグメントは安定的に高水準の利益を計上見込み

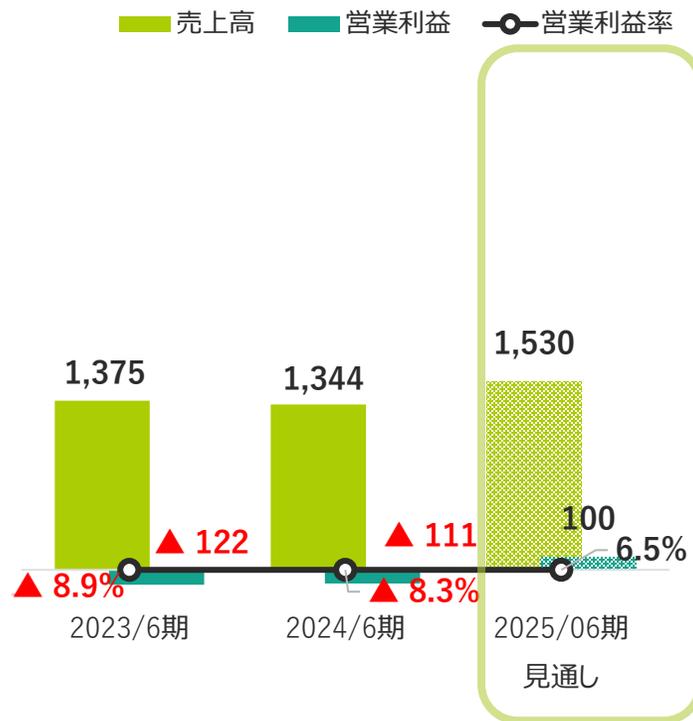
マーケティングセグメント

(百万円)



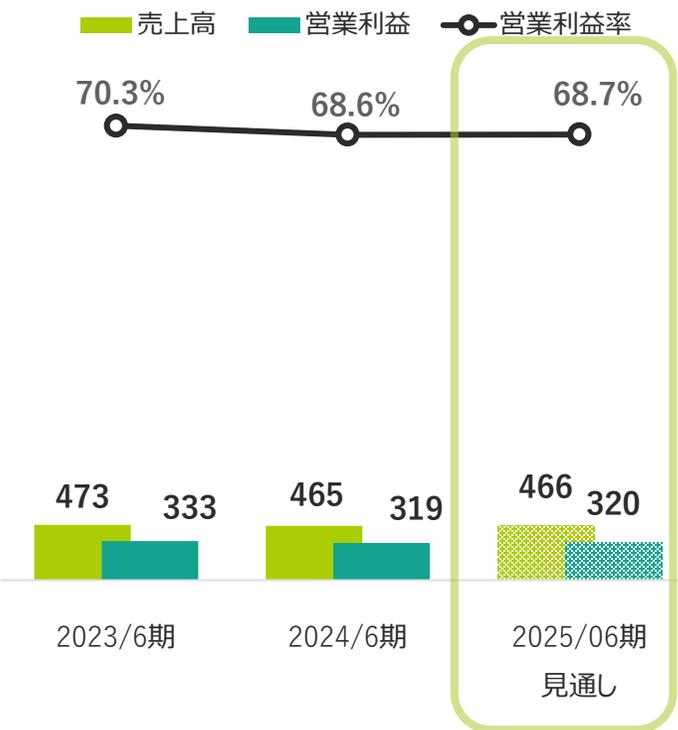
海外人材セグメント

(百万円)



不動産セグメント

(百万円)



主力事業

マーケティング
セグメント

成長するインターネット広告市場でBtoB領域をターゲットに開拓を加速

成長事業

海外人材
セグメント

様々な業種に対応可能なエンジニアを紹介
介護事業は強みの語学教育を活かして拡大

安定基盤

不動産
セグメント

稼働率100%の安定収益基盤なるも、今後の成長投資も検討

「そこにはない未来を創る」の実現に向けて取り組んでまいります

「Zenken株式会社 IR News」LINE公式アカウント 友だち募集中！！

LINE公式アカウント「Zenken株式会社 IR News」を開設しました。
決算情報や各種開示などのIR情報を中心に情報をお届けします。

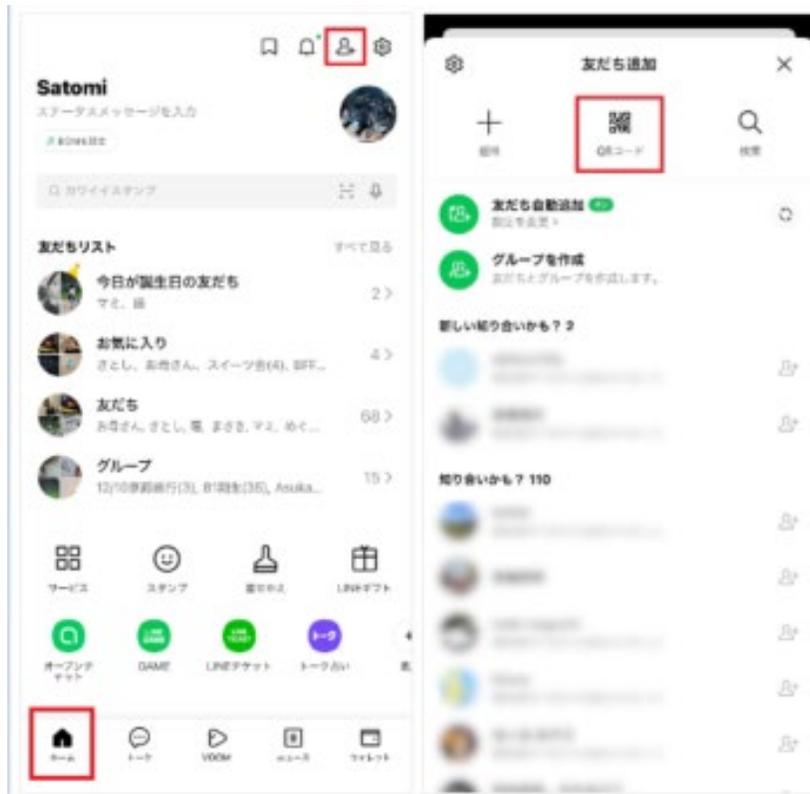
<QRコードからの追加>

スマートフォンのカメラで以下のQRコードを読み込む、もしくはLINEの「友だち追加」画面から「QRコード」を選択し、以下のQRコードを読み込むと追加できます。



(ご参考) 友だち追加方法

1. [ホーム]>[追加]>[QRコード]をタップ



2. [QRコードリーダー]を開き、[QRコード]を読み込む



3. 相手のQRコードを読み込み、[追加]をタップすると友だち登録完了





Appendix

財務ハイライト

決算年月		2020年6月	2021年6月	2022年6月	2023年6月	2024年6月
売上高	(百万円)	5,827	6,216	7,705	7,058	5,627
経常利益	(百万円)	754	1,320	2,349	884	390
親会社株主に帰属する当期純利益	(百万円)	377	956	1,584	426	243
資本金	(百万円)	56	429	432	437	438
発行済株式総数	(株)	11,210,000	11,852,400	11,982,700	12,227,200	12,292,800
純資産額	(百万円)	8,982	10,679	12,147	12,354	12,233
総資産額	(百万円)	11,570	13,506	15,288	14,370	14,287
1株当たり純資産額	(円)	801.29	901.02	1,013.73	1,010.43	1,009.11
1株当たり当期純利益	(円)	33.65	85.14	133.40	35.49	20.07
自己資本比率	(%)	77.6	79.1	79.5	86.0	85.6
自己資本利益率	(%)	4.3	9.7	13.9	3.5	1.9
営業キャッシュ・フロー	(百万円)	702	1,510	2,080	▲539	682
投資キャッシュ・フロー	(百万円)	▲450	▲50	▲12	▲1,099	▲522
財務キャッシュ・フロー	(百万円)	▲147	496	▲186	▲491	▲496
現金及び現金同等物の期末残高	(百万円)	2,233	4,189	6,071	3,941	3,605
従業員数 (他、平均臨時雇用人数)	(人)	443 (145)	443 (97)	468 (86)	467 (81)	475 (75)

2024年6月期 決算サマリー

(百万円)		2023/6期	2024/6期	前期比	
				増減額	増減率 (%)
マーケティングセグメント	売上高	4,149	3,815	▲334	▲8.1
	セグメント利益	1,129	906	▲223	▲19.7
海外人材セグメント	売上高	1,375	1,344	▲30	▲2.2
	セグメント利益	▲122	▲111	10	—
不動産セグメント	売上高	473	465	▲8	▲1.7
	セグメント利益	333	319	▲13	▲4.1
その他	売上高	1,059	1	▲1,058	▲99.9
	セグメント利益	179	1	▲177	▲98.9
小計	売上高	7,058	5,627	▲1,431	▲20.3
	セグメント利益	1,519	1,116	▲403	▲26.5
	全社費用	▲663	▲766	▲104	—
営業利益		856	349	▲506	▲59.2
経常利益		884	390	▲493	▲55.8
親会社株主に帰属する当期純利益		426	243	▲183	▲43.0
営業利益率 (%)		12.1	6.2	▲5.9	▲48.8

● Zenken

マーケティングと海外人材に係る
様々なソリューションを通じて
社会課題の解決に貢献することを目指しています

マーケティング



海外人材

会社名	Zenken株式会社 (英語名: Zenken Corporation)
代表者	代表取締役社長 林 順之亮
設立	1978年7月 (創業1975年)
所在地	〒160-8361 東京都新宿区西新宿六丁目18番1号 住友不動産新宿セントラルパークタワー
資本金	438百万円
上場市場	東京証券取引所グロース市場 (7371)
従業員数	475名 (2024年6月末 他、臨時雇用者数75名)
連結子会社	全研ケア株式会社 (出資比率100%)

見通しに関する注意事項

- 本資料の作成に当たり、当社は当社が入手可能な情報の正確性や完全性に依拠し、前提としていますが、当社以外に関する情報は公開情報等から引用したものであり、その正確性あるいは完全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。
- また、発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれている場合がありますが、これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社として、その達成を約束するものではありません。
- 当該予想と実際の業績の間には、経済状況の変化や顧客のニーズ及びユーザーの嗜好の変化、他社との競合、法規制の変更等、今後のさまざまな要因によって、大きく差異が発生する可能性があります。

【お問い合わせ先】

Zenken株式会社 IR窓口
ir@zenken.co.jp
<https://www.zenken.co.jp/>